6学年　　算数　　オレンジコース（習熟度別少人数）学習指導案　本時の展開

本時のねらい　　（4／7時）
分数を整数で割る計算で、被除数の分子が除数で割り切れない場合の計算原理や方法を面積図を使って説明し、計算することが出来る。

評価規準
＜見方・考え方＞分数を整数で割る計算の仕方が理解でき、その方法を面積図をもとに考え、分数の性質を使って説明することが出来る。

段階	学習活動	個のつまずきに対する指導
準備	1、「ミニクエスチョン」に取り組む。 MQ①「次の面積を２人で等分しましょう。」 ②「次の面積を３人で等分しましょう」 ③「次の面積を、6 人で等分しましょう。」 ※面積図を等分する方法には横割りだけでなく、縦割りやたて横割りがあることを、おさえておく。これが課題解決のヒント（武器）になる。	つまずきの様相　　指導・援助
問題	2、素材提示：まず実物で示す。次に問題を提示する。	C1：等分する意味が分からない → 「同じ量に分ける」ことだからどこに線を引けばいいかなと助言
見通し	3、見通しを持つ ・分かっていること（赤)、聞いていること（青）は？ ・ 4/5 はどんな数？１を５等分したものの４つ分。 ４／5 のジュースを 3 人で等分します。一人分は何算になるのでしょう？ ・ どう割ればよいか分からない。 ●前時との違いはなんだろう？分子が割り切れないから前時のやり方ではだめらしい…ではどうやって？	C2：縦割りに気付かない → 友達と交流することで、気付かせる。 C3：問題つかみができない。 → 実際に 4/5 のジュース（ 枡）を３等分した量を同じコップに同じ量ずつ入れて見せる。 C4：立式ができない。 → 「同じに分ける」ことだから何算になるかな？と助言する。机間巡視で確認
課題	4、課題提示	C5：前時との違いがわからない。 → 前時の学習のまとめの掲示を用意し、前時は４÷２が割り切れたが、今日は４÷３はムリと気付かせる。ここで分子が割り切れないと教師が言い換えて課題へつなぐ。
考え	5、個人追求、ペア交流、全体交流 ① 面積図を使って考えよう。（ヒントカードの準備） 分子が割り切れないときの計算の方法を考えよう。（４／５÷３の計算の仕方を考えよう）の何分の１になるかな？…… 1/15	
交流	・一人分はどれだけかな？面積図で考えると… 1/15 が 4 つ分で、4/15 になる。 ・ 面積図をもとに答えが出たら、実際に一人分のジュースを 枡に入れて確かめる。 ② もとの式と①で考えた結果とを比べ、計算の方法を考える。 4　　4 5　　15 ・？のところの計算は、どうも３を分母の 5 にかけているようだ。	C６:図を使って 3 等分することができない。 → MQ を思い出すように助言する。 → ヒントカードで、4/5 を３で割っている図を見て、視覚において 3 等分をつかませる。 C7:1/15 の単位分数がつかめない。 → 全体は何か【1】に目を向けるように助言する。※面積図は１×１であることが大事。 C8:4/12 と考えてしまう。 → 全体は何か【1】に目を向けるように助言する。※面積図は１×１であることが大事。 C9:立式と 4/15 を比べても計算の方法が分からない。 → 分子は変わっているかな？分母はかわっているかな？と助言する。
まとめ	6、まとめる　？　＿＿＿	
力試し	7、評価問題　　鉛筆 2 の①	・理解が不充分な児童を中心に、個別指導をする。
振返	分数を整数で割る計算は、割る数を分母にかければいい。 △　　△ ○　　○×□ る。　己評 → 教科書のまとめより優しい言葉でまとめる。	C10：問題ができない。 → 評：本時で学んだ面積図を使った考えを板書を見ながら振り返らせる。 練：本時のまとめを確かめながら助言する。